



はちのす

木戸小学校学校だより

令和6年10月11日

No.282

「ひだまりルーム」がスタートしました！

校長 貝沼 浩晃

先日のお便りでお知らせしましたが、「ひだまりルーム」がスタートしました。順調に運営をしています。夏休み明けの全校集会で児童に紹介しました。その内容をご紹介します。

人の心は風船にたとえられます。空気がいっぱい入ってパンパンになっていると、少しの力で押しても、また跳ね返ってきます。元に戻ろうとする力があるのですね。心もつらいことや悲しいことがあるとへこみますが、また元に戻ろうとします。それには、ある程度の時間が必要です。時間が心を治療してくれるということですね。

しかし、時にはこの風船がしぼんでしまって、押しても跳ね返ってこないときがあります。つらさや悲しみがあっても、なかなか元に戻らないということですね。そのようなことがあったら、おうちの方や先生方に、ぜひ話してください。

見た目はいつものままかもしれませんが、心の風船はしぼんでしまっていることもあります。そのために、学校に登校できない、教室に入れないという人もいます。そういうときでも、友達と話したり遊んだりして、心の風船を膨らまそうと頑張っている人もいます。静かなところでゆっくりと考えたいという人もいます。いろいろな人がいることを知ってください。

そのような人のために、木戸小学校では「ひだまりルーム」という部屋をつくりました。以前までの多目的室3（旧パソコン室）を整理して、新しい教室としました。

この教室は、1人や数人で過ごしたいなという児童やその保護者が使用する教室です。特別な教室で、理科室や音楽室のように使う教室ではなく、静かに見守ってほしい教室です。特別な用事を頼まれた人以外は利用しないでください。

この教室を担当する先生は、風間和美（かざま かずみ）先生です。昨年度まで木戸小学校で保健室の先生としてお勤めしていた先生ですね。火曜日の午前中に勤務します。廊下で会ったら、どんどん声をかけてくださいね。



上：2学年，体育（鉄棒）

中：1学年，算数

下：4学年，体育（保健）

＜木戸小ブログ公開中＞木戸小ブログの内容を充実させています。日々の学習の様子などをいち早く、写真を多く入れながらお伝えしています。ぜひお子さんとの話題に役立ていただくと幸いです。（すべての場面を均等にお伝えできませんのでご了承ください。）

